



平成26年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年8月5日

上場取引所 東 名

上場会社名 NDS株式会社

コード番号 1956 URL <http://www.nds-g.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 伊藤 卓志

問合せ先責任者 (役職名) 取締役総務部長

(氏名) 吉川 努

TEL 052-263-5011

四半期報告書提出予定日 平成25年8月7日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第1四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第1四半期	19,166	2.4	485	△35.3	612	△30.8	249	△37.7
25年3月期第1四半期	18,722	18.5	750	444.2	884	212.5	399	△3.8

(注) 包括利益 26年3月期第1四半期 554百万円 (109.3%) 25年3月期第1四半期 264百万円 (△32.9%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
26年3月期第1四半期	4.22	4.12
25年3月期第1四半期	6.79	6.64

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第1四半期	62,759	35,117	51.7	550.37
25年3月期	66,359	34,888	48.5	546.17

(参考) 自己資本 26年3月期第1四半期 32,467百万円 25年3月期 32,217百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	5.00	—	5.00	10.00
26年3月期	—				
26年3月期(予想)		5.00	—	7.00	12.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

平成26年3月期(予想)配当金の内訳 普通配当 10円00銭 記念配当 2円00銭(創業60周年記念配当)

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	77,000	△8.6	2,000	△39.6	2,300	△37.2	1,200	△21.7	20.34

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

当社は年次での業績管理を行っておりますので、第2四半期(累計)の連結業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	26年3月期1Q	65,962,988 株	25年3月期	65,962,988 株
② 期末自己株式数	26年3月期1Q	6,970,916 株	25年3月期	6,975,170 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	26年3月期1Q	58,985,274 株	25年3月期1Q	58,910,434 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、デフレ脱却に向けた経済政策や日銀の金融緩和策等を受けて円安傾向となり、株価の上昇など、景気回復の兆しが見られるようになりました。

当社グループの事業に大きく関係する情報通信分野では、クラウドサービスの拡大、スマートフォンの普及等を背景に、高速・大容量通信サービスのエリア拡大が進展しました。

このような事業環境の中、当社グループは総合エンジニアリング事業を中心に受注・売上の拡大に注力し、当第1四半期連結累計期間の業績は、受注高199億3百万円（前年同期比80.7%）、売上高は191億66百万円（前年同期比102.4%）となりました。利益面については、売上原価が増加したことなどにより、営業利益は4億85百万円（前年同期比64.7%）、経常利益は6億12百万円（前年同期比69.2%）、四半期純利益は2億49百万円（前年同期比62.3%）となりました。

当第1四半期連結累計期間におけるセグメント別の概況は次のとおりであります。

なお、当第1四半期連結会計期間より報告セグメントの区分を変更しており、前年同期との比較・分析は、変更後の区分に基づいております。

①総合エンジニアリング事業

受注高は、前年同期にモバイル設備工事の集中的な受注があったことから、前年同期に比べて減少しましたが、売上高は、モバイル設備工事の繰越工事が順調に進捗したことなどにより、前年同期に比べて増加しました。利益面は、売上原価の増加により、営業利益は前年同期に比べ減少しました。

②ICTソリューション事業

受注高は、前年同期に比べて減少しましたが、売上高は計画どおり推移しており、前年同期と比べて増加しました。利益面は、売上原価の増加により、営業利益は前年同期と比べて減少しました。

③住宅不動産事業

受注高は、新規物件の販売開始等により前年同期に比べて増加しましたが、売上高は引き渡しが第2四半期以降となることから、前年同期と比べ減少し、営業損失となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

流動資産は、前連結会計年度末に比べて、売上債権の回収が進んだことにより、受取手形・完成工事未収入金等が42億49百万円減少した結果、35億54百万円減少の352億46百万円となりました。

固定資産は、前連結会計年度末に比べて、投資有価証券が1億71百万円増加しましたが、有形固定資産が44百万円、無形固定資産が56百万円、繰延税金資産が1億55百万円減少した結果、45百万円減少の275億13百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前連結会計年度末に比べて、支払手形・工事未払金等が17億15百万円、未払法人税等が12億25百万円減少した結果、38億4百万円減少の172億58百万円となりました。

固定負債は、前連結会計年度末に比べて、長期借入金が1億37百万円増加しましたが、退職給付引当金が1億4百万円、リース債務が30百万円減少した結果、24百万円減少の103億83百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前連結会計年度末に比べて、配当金2億95百万円の支払がありました。四半期純利益2億49百万円の確保とその他の有価証券評価差額金が2億94百万円増加した結果、2億29百万円増加の351億17百万円、自己資本比率は51.7%となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

現時点では、平成25年5月13日に公表いたしました平成26年3月期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	5,822	6,646
受取手形・完成工事未収入金等	26,284	22,034
リース債権及びリース投資資産	2,369	2,253
未成工事支出金	470	533
仕掛品	10	25
仕掛販売用不動産	871	935
販売用不動産	765	692
商品	262	205
材料貯蔵品	571	598
繰延税金資産	1,017	721
その他	523	768
貸倒引当金	△167	△168
流動資産合計	38,800	35,246
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物（純額）	4,761	4,715
機械、運搬具及び工具器具備品（純額）	2,804	2,764
土地	8,422	8,445
貸与資産（純額）	233	251
建設仮勘定	0	0
有形固定資産合計	16,223	16,178
無形固定資産	701	644
投資その他の資産		
投資有価証券	8,175	8,346
長期貸付金	117	135
繰延税金資産	848	693
その他	1,622	1,645
貸倒引当金	△129	△130
投資その他の資産合計	10,634	10,690
固定資産合計	27,558	27,513
資産合計	66,359	62,759

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形・工事未払金等	6,683	4,968
短期借入金	8,588	8,567
リース債務	232	243
未払法人税等	1,282	57
未成工事受入金	32	126
賞与引当金	1,869	791
役員賞与引当金	50	—
工事損失引当金	38	64
その他	2,285	2,439
流動負債合計	21,063	17,258
固定負債		
長期借入金	4,967	5,105
リース債務	381	350
退職給付引当金	4,225	4,121
役員退職慰労引当金	279	248
その他	553	557
固定負債合計	10,407	10,383
負債合計	31,471	27,641
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,676	5,676
資本剰余金	4,425	4,425
利益剰余金	22,958	22,910
自己株式	△2,251	△2,247
株主資本合計	30,808	30,764
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,408	1,703
その他の包括利益累計額合計	1,408	1,703
新株予約権	302	298
少数株主持分	2,368	2,352
純資産合計	34,888	35,117
負債純資産合計	66,359	62,759

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
売上高		
完成工事高	15,205	15,582
兼業事業売上高	3,516	3,583
売上高合計	18,722	19,166
売上原価		
完成工事原価	13,453	14,150
兼業事業売上原価	2,925	2,965
売上原価合計	16,378	17,116
売上総利益		
完成工事総利益	1,751	1,432
兼業事業総利益	591	617
売上総利益合計	2,343	2,049
販売費及び一般管理費	1,592	1,563
営業利益	750	485
営業外収益		
受取利息	3	6
受取配当金	102	104
受取賃貸料	38	40
持分法による投資利益	31	8
その他	34	38
営業外収益合計	210	198
営業外費用		
支払利息	35	33
賃貸費用	31	32
その他	8	5
営業外費用合計	75	71
経常利益	884	612
特別利益		
固定資産売却益	0	1
特別利益合計	0	1
特別損失		
固定資産処分損	4	0
投資有価証券売却損	—	17
投資有価証券評価損	22	0
その他	0	—
特別損失合計	26	18
税金等調整前四半期純利益	858	595
法人税、住民税及び事業税	118	44
法人税等調整額	332	292
法人税等合計	450	337
少数株主損益調整前四半期純利益	407	257
少数株主利益	7	8
四半期純利益	399	249

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年6月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	407	257
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△130	303
持分法適用会社に対する持分相当額	△11	△6
その他の包括利益合計	△142	297
四半期包括利益	264	554
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	261	543
少数株主に係る四半期包括利益	3	11

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

セグメント情報

I 前第1四半期連結累計期間(自平成24年4月1日至平成24年6月30日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	総合エンジ ニアリング 事業	I C T ソリュー ション事業	住宅不動産 事業			
売上高						
(1)外部顧客への売上高	14,824	3,643	254	18,722	—	18,722
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	8	399	1	409	△409	—
計	14,833	4,043	255	19,132	△409	18,722
セグメント利益	674	57	4	736	13	750

(注) 1 セグメント利益の調整額13百万円は、セグメント間取引消去及び全社費用であります。

2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成25年4月1日至平成25年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			合計	調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	総合エンジ ニアリング 事業	I C T ソリュー ション事業	住宅不動産 事業			
売上高						
(1)外部顧客への売上高	15,146	3,844	175	19,166	—	19,166
(2)セグメント間の内部売上高 又は振替高	17	427	1	446	△446	—
計	15,164	4,271	176	19,612	△446	19,166
セグメント利益又は損失(△)	444	33	△0	477	7	485

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額7百万円は、セグメント間取引消去及び全社費用であります。

2 セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間より、情報通信分野の中長期的な事業環境変化への対応として、ソリューション分野の強化・拡大を図り、「ソリューション&エンジニアリング企業グループ」として市場動向に的確に対処しながら企業価値の更なる向上に向けた事業運営を実現するため、報告セグメントの変更をしております。

これにより、従来の「総合エンジニアリング事業」、「情報サービス事業」、「住宅不動産事業」、「ビジネスサポート事業」の4区分から、「総合エンジニアリング事業」、「I C Tソリューション事業」、「住宅不動産事業」の3区分に変更しております。

なお、前第1四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の区分方法により組み替えて表示しております。